



長岡版

発行編集  
長岡民主商工会  
長岡市中沢167-1  
☎ 33-5948

2025年  
2月24日  
第 2229号

インボイス制度は廃止を  
消費税は5%に減税を  
大軍拡・大増税をやめよ  
税務相談停止命令制度は  
廃止を

# 3月13日(木)は重税反対長岡集会にご参加を 消費税減税・インボイス廃止を訴え、集団で申告しましょう

3月中旬、全国各地で重税反対集会が開催されます。この集会は、重い税負担と過酷な徴収に反対し、納めるべき税額を自ら計算して申告するという申告納税制度の擁護・発展を目指す一大行動です。

長岡では、長岡民商と共闘関係にある6つの民主団体と重税反対長岡集会実行委員会を組織し、左記のように開催します。

## 重税反対長岡集会(概要)

- ①日時 3月13日(木) 午前10時より  
集会終了後、長岡税務署までデモ行進・集団申告 11時45分頃に解散
- ②会場 三越タクシービル5階ホール  
※午前9時より会場準備を行います。

デモ行進では消費税5%への減税とインボイス制度の即時廃止を求め、物価高騰から国民生活、中小・小規模事業者・農業者の経営、地域経済を守る支援策・経済政策の実施を訴えます。また、税務相談停止命令制度に強く抗議するとともに、憲法改悪や大軍拡・大増税に反対します。



自らの申告書は自ら提出することが申告納税制度の擁護・発展につながります。多くの会員が参加することこそ、悪政を抑え、要求を実現する力となります。ぜひ誘い合って参加してください。集会・デモを成功させましょう。

## 会費改定(引き上げ)のお願い

長岡民商は、4月より会費を月額500円引き上げさせていただくこととなりました。会員減少によって財政が悪化しており、民商存続のためのやむを得ない措置です。物価高騰の中、皆様には大変申し訳なく存じます。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 長岡税務署と交渉

長岡民商は2月4日、農民連長岡支部とともに重税反対長岡集会に向け長岡税務署と交渉を行いました。長岡民商からは酒井光男会長と事務局2人が出席しました。長岡税務署は総務課長と総務課長補佐が対応しました。交渉の主な内容は次の通りです。

- ①3月13日の集団申告について 重税反対長岡集会終了後、税務署までデモ行進し、集団申告することを伝えました。
- ②インボイス制度について 多くの免税事業者がインボイス発行事業者になることを余儀なくされ、大きな負担に苦しんでいることを訴え、消費税5%への減税とインボイス制度の廃止を求めました。
- ③收受日付印の押捺廃止について 長岡税務署は收受日付印の押捺廃止への代替措置として「申告書等の提出について」との書類(書面で提出された申告書等を受け付けたとの旨)を用意し、希望者に配付することです。交渉によって、返信用封筒を準備すれば、申告書控えとともにこの書類を各自に返送するとの成果を得ました。よって、申告書は控えを剥ぎ取らずに、返信用封筒とともに提出してください(従来のように提出)。返送されたら、受付書類・封筒とともに保管してください。
- ④マイナンバーの不記載や白色申告の收支内訳書不添付について 従来同様、これらによって不利益が生じないことを確認しました。
- ⑤税務相談停止命令制度について 制定の目的と、適用する際の調査方法を質しました。そして、民商は納税者の権利を守り、憲法に基づく自主申告を推進する団体であり、取締りの対象となる脱税や不正還付の指南とは無縁であることを訴えました。